

2020年10月11日<聖霊降臨節第20主日>  
神学校日・伝道献身者奨励日礼拝

No.  
22411(28)

年主題 「み言葉に生きる」

## 1. 礼拝順序

司式 加藤牧師

奏楽 オルガニスト

前奏

全地よ、主に向かって喜びの叫びをあげよ。喜び  
祝い、主に仕え／喜び歌って御前に進み出よ。知  
れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られ  
た。わたしたちは主のもの、その民／主に養われ  
る羊の群れ。(詩編100編:1~2)

招詞

○ 讚美歌 21-288番(一編132番) 1、3、5節

○ 主の祈り (次ページ)

○ 交読文 8 詩編27篇(別冊交読文p.7)  
(讚美歌一編交読文p.6)

○ 信仰告白 使徒信条(次ページ)

聖書 マルコによる福音書10:46~52

祈禱 (新約p.83)

説教 「十字架を担う者とされて」 中野実牧師

祈禱 (代読:加藤牧師)

○ 讚美歌 21-402番(一編502番)

○ 奉獻 21-65-2番(一編548番)

報告

○ 頌栄 21-29番(一編544番)

○ 祝禱 加藤牧師

後奏

## 2. 集会案内

○礼拝後:特別講演会「新翻訳『聖書協会共同訳』をめぐって」  
中野先生のご講演です。礼拝後、少し休憩してから始めます。

○礼拝堂お掃除 講演会后:有志

○定例役員会 14時半

○聖書研究・祈禱会 15日(木)10:00~11:00 於:礼拝堂  
コリントの信徒への手紙一 10:1~22

## 3. お知らせ

○本日は神学校日にあたり、中野実先生をお招きすることができ、  
感謝いたします。中野先生のご略歴です。1987年東神大大学院卒。  
米クレアモント大学院大学宗教学部博士課程卒(哲学博士)。日本  
基督教団阿佐ヶ谷教会協力牧師。2001年に東京神学大学着任、現在、  
教授。専門分野:新約聖書神学。監修『聖書人物おもしろ図鑑 新  
約編』、共著『新約聖書学の手引き』など、著書・訳書多数。学校  
と教会にお仕えになる先生のため祈りましょう。

聖書 (新約聖書)ルカによる福音書22:47~62(聖書日課)

祈り

- ・ コロナウイルスに感染された方々のご快復と、感染症の  
一日も早い収束のために。
- ・ 医療従事者の方々のために。
- ・ 伝道献身者のために。神学校のために。
- ・ 土地・建物資金返済献金(年間目標額:100万円)をおさ  
さげ出来ますように。
- ・ 教区祈りのカレンダーより祈る教会:永福町教会  
高柳竜二牧師、創立1877年、現住陪餐30、礼拝出席23、  
祈禱会出席8、CS出席10、予算803万円。

○次週主日礼拝 10月18日(日)10時半  
聖霊降臨節第21主日礼拝

「かたく閉ざした戸を開いて」 マタイ福音書11:20~24  
説教/加藤真衣子

司式:役員 奏楽:オルガニスト

招詞・創世記19:32 交読文・40 イザヤ書55章

讚美歌 一編239、21-430、21-29

○教会学校礼拝 16時~16時半

## 【主の祈り】

天にまします我らの父よ。  
願わくは御名（みな）をあげさせたまえ。  
御国（みくに）を来たらせたまえ。  
みこころの天になるごとく、  
地にもなさせたまえ。  
我らの日用（にちよう）の糧（かて）を  
今日も与えたまえ。  
我らに罪を犯すものを我らが赦（ゆる）すごとく、  
我らの罪をも赦したまえ。  
我らを試（こころ）みにあわせず、  
悪より救いいたしたまえ。  
国と力と栄えとは、  
限りなく汝（なんじ）のものなればなり。  
アーメン。

日本キリスト教団では毎年10月を「伝道献身者奨励月間」として覚え、おもに第2主日を神学校日とし、東京神学大学の教授や神学生たちが、いろいろな教会へ説教奉仕に出向きます。教会は伝道献身者のために祈り、神学校のために献金をいたしますが、各個教会から伝道献身者(牧師)としての志を与えられる者が起こされることを祈って、この月を歩みます。東京神学大学ではキャンパス整備基本計画（2017～2021年度）に基づく、50年ぶりの大事業に取り組んでいます。コロナ禍の厳しい時代であるからこそ、伝道献身者が与えられるよう共に祈り、惜しみなくお献げし、献身者を送り出しましょう。

## 【使徒信条（しとしんじょう）】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊（せいれい）によりてやどり、処女（おとめ）マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府（よみ）にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、  
生ける者と死ねる者とを審（さば）きたまわん。  
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し（ゆるし）、身体（からだ）のよみがえり、永遠（とこしえ）の生命（いのち）を信ず。アーメン。

